

## ☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう！市民のチカラ！』

- 第101回：2023年11月26日（日）
- ゲスト：あっぷるぱい（牌）を広める会  
代表 木浪 真由美（ナミ ナミ）さん



写真：木浪さん

### ○ 放送内容

今回の放送では、あっぷるぱい（牌）を広める会の木浪真由美さんをゲストにお招きしました。木浪さんには、今年度1%システムを活用して実施するあっぷるぱい（牌）というカードゲームに関することや活動に対する思いなどについて、お話しいただきました🍎

### ◆ あっぷるぱい（牌）とは？

あっぷるぱい（牌）は、木浪さんが開発した、遊びながらりんご栽培の歴史が学べるカードゲームです。去年、木浪さんは県で実施している課題解決プログラムである「next AOMORI」に参加。そこでりんご産業の継続発展についての課題に取り組んだ際に、りんご栽培の歴史は結構知らないことが多いので、歴史を広めたい、勉強したいと思ったそうです。その時に友人から麻雀が最近流行っているとの話を聞き、「麻雀牌がりんごだったらこれって本当のあっぷるぱい（牌）だ！」というダジャレから、遊びながらりんご栽培の歴史を学ぶことができるカードゲームが誕生しました。

### ◆ あっぷるぱい（牌）の遊び方

ゲームの難易度が麻雀とドンジャラの間くらいになるようにルールを作ったそうです。最初にカードが11枚ずつ配られ、じゃんけんで勝った人が親になります。配られていないカードは真ん中に置かれるのですが、その山のことは岩木山と呼びます。親から順番に岩木山から1枚取り、手持ちのいない札を捨てることを繰り返して、3枚で一組になる役を4組揃えていくのがあっぷるぱい（牌）のルールです。カードにはりんごの品種やりんご栽培の偉人、はしごなどの道具が書かれており、とてもかわいいです。

### ◆ 第1回あっぷるぱい（牌）大会参加者募集中！

1月14日（日）に、弘前市りんご公園であっぷるぱい（牌）大会が開催されます。ルールがわからなくてもインストラクターの方が優しく教えてくれるので、遊んだことがなくても大丈夫です。対象は弘前市内の小学生が優先となります。ぜひ参加してみたいか🍎